



Docket No.: 09867/0203136-US0
(PATENT)

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:
Takashi Yamaguchi et al.

Application No.: 10/542,528

Confirmation No.:

Filed: July 15, 2005

Art Unit: N/A

For: REMOTE CONTROL TOY AND EXTENSION
UNIT THEREOF

Examiner: Not Yet Assigned

CLAIM FOR PRIORITY AND SUBMISSION OF DOCUMENTS

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Dear Sir:

Applicant hereby claims priority under 35 U.S.C. 119 based on the following prior foreign application filed in the following foreign country on the date indicated:

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Date</u>
Japan	2003-045132	January 17, 2003

A certified copy of the aforesaid Japanese Patent Application was received by the International Bureau on March 5, 2004 during the pendency of International Application No. PCT/JP2004/000308. A copy of Form PCT/IB/304 is enclosed.

Dated: October 12, 2005

Respectfully submitted,

By

Chris T. Mizumoto

Registration No.: 42,899

(212) 527-7700

(212) 527-7701 (Fax)

Attorneys/Agents For Applicant



PATENT COOPERATION TREATY

PCT

NOTIFICATION CONCERNING
SUBMISSION OR TRANSMITTAL
OF PRIORITY DOCUMENT

(PCT Administrative Instructions, Section 411)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

YAMAMOTO, Koji
c/o TOKYO CENTRAL PATENT FIRM, 4th
Floor, Oak Building Kyobashi,
16-10, Kyobashi 1-chome, Chuou-ku,
Tokyo
1040031
Japan

Date of mailing (day/month/year) 10 March 2004 (10.03.2004)	IMPORTANT NOTIFICATION
Applicant's or agent's file reference 030020PCT	
International application No. PCT/JP2004/000308	International filing date (day/month/year) 16 January 2004 (16.01.2004)
International publication date (day/month/year) Not yet published	Priority date (day/month/year) 17 January 2003 (17.01.2003)
Applicant KONAMI CORPORATION et al	

- By means of this Form, which replaces any previously issued notification concerning submission or transmittal of priority documents, the applicant is hereby notified of the date of receipt by the International Bureau of the priority document(s) relating to all earlier application(s) whose priority is claimed. Unless otherwise indicated by the letters "NR", in the right-hand column or by an asterisk appearing next to a date of receipt, the priority document concerned was submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b).
- (If applicable) The letters "NR" appearing in the right-hand column denote a **priority document which, on the date of mailing of this Form, had not yet been received by the International Bureau** under Rule 17.1(a) or (b). Where, under Rule 17.1(a), the priority document must be submitted by the applicant to the receiving Office or the International Bureau, but the applicant fails to submit the priority document within the applicable time limit under that Rule, **the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c)** which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.
- (If applicable) An asterisk(*) appearing next to a date of receipt, in the right-hand column, denotes a **priority document submitted or transmitted to the International Bureau but not in compliance with Rule 17.1(a) or (b)** (the priority document was received after the time limit prescribed in Rule 17.1(a) or the request to prepare and transmit the priority document was submitted to the receiving Office after the applicable time limit under Rule 17.1(b)). Even though the priority document was not furnished in compliance with Rule 17.1(a) or (b), the International Bureau will nevertheless transmit a copy of the document to the designated Offices, for their consideration. In case such a copy is not accepted by the designated Office as priority document, Rule 17.1(c) provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.

<u>Priority date</u>	<u>Priority application No.</u>	<u>Country or regional Office or PCT receiving Office</u>	<u>Date of receipt of priority document</u>
17 Janu 2003 (17.01.2003)	2003-045132	JP	05 Marc 2004 (05.03.2004)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland Facsimile No. (41-22) 338.90.90	Authorized officer Marianne ROUX (Fax 338 9090) Telephone No. (41-22) 338 9574
--	--

16. 1. 2004

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

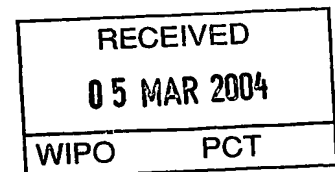
別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2003年 1月17日

出 願 番 号
Application Number: 特願2003-045132
[ST. 10/C]: [JP 2003-045132]

出 願 人
Applicant(s): コナミ株式会社

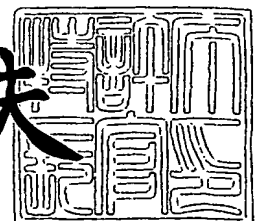


PRIORITY DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH
RULE 17.1(a) OR (b)

2004年 2月20日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



【書類名】 特許願

【整理番号】 P1809

【提出日】 平成15年 1月17日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A63H 30/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内 2 丁目 4 番 1 号 コナミ株式会社
内

【氏名】 山口 隆司

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内 2 丁目 4 番 1 号 コナミ株式会社
内

【氏名】 梶原 康弘

【特許出願人】

【識別番号】 000105637

【氏名又は名称】 コナミ株式会社

【代理人】

【識別番号】 100099645

【弁理士】

【氏名又は名称】 山本 晃司

【電話番号】 03-5524-2323

【選任した代理人】

【識別番号】 100107331

【弁理士】

【氏名又は名称】 中村 聡延

【電話番号】 03-5524-2323

【選任した代理人】

【識別番号】 100108800

【弁理士】

【氏名又は名称】 星野 哲郎

【電話番号】 03-5524-2323

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 131913

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0110288

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 遠隔操作玩具とその拡張ユニット

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ユーザの操作に応じた動作指示を含む制御信号を送信するコントローラと、その制御信号に基づいて駆動制御される駆動機器と、前記制御信号を受信可能な拡張ユニットと、を含み、

前記拡張ユニットは、ユニット本体と、そのユニット本体の外部に着脱自在に接続できる信号処理装置と、を有し、

前記ユニット本体には、

前記制御信号を受信する信号受信部と、

受信した前記制御信号を前記信号処理装置へ出力する端子部と、

前記信号処理装置から出力される指示信号に基づいた処理を行う処理実行部と、が設けられ、

前記信号処理装置には、

前記端子部に接続される接続部と、

前記接続部から入力される前記制御信号に含まれる前記動作指示の内容を判断し、その指示内容に応じた処理を決定する処理決定部と、

その決定された処理に基づいた前記指示信号を作成し、作成された前記指示信号を前記接続部へ出力する指示信号出力部と、が設けられ、

前記処理実行部は、前記端子部から入力された前記指示信号に基づいて前記決定された処理を行うこと、を特徴とする遠隔操作玩具。

【請求項 2】 前記処理決定部は、前記指示内容に応じた音声に関する処理を決定し、前記信号出力部は前記指示信号に基づいて音声を出力すること、を特徴とする遠隔操作玩具。

【請求項 3】 ユーザの操作に応じた動作指示を含む制御信号を送信するコントローラと、その制御信号に基づいて駆動制御される駆動機器とを含む遠隔操作玩具に備えられた前記制御信号を受信可能な拡張ユニットであって、

前記拡張ユニットは、ユニット本体と、そのユニット本体の外部に着脱自在に接続できる信号処理装置と、を有し、

前記ユニット本体には、

前記制御信号を受信する信号受信部と、

受信した前記制御信号を前記信号処理装置へ出力する端子部と、

前記信号処理装置から出力される指示信号に基づいた処理を行う処理実行部と、
が設けられ、

前記信号処理装置には、

前記端子部に接続される接続部と、

前記接続部から入力される前記制御信号に含まれる前記動作指示の内容を判断し、その指示内容に応じた処理を決定する処理決定部と、

その決定された処理に基づいた前記指示信号を作成し、作成された前記指示信号を前記接続部へ出力する指示信号出力部と、
が設けられ、

前記処理実行部は、前記端子部から入力された前記指示信号に基づいて前記決定された処理を行うこと、
を特徴とする拡張ユニット。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、コントローラから移動体に制御信号を送信して移動体を制御する遠隔操作玩具に関する。

【0002】

【従来の技術】

複数のコントローラから送信された制御信号に基づいて、各コントローラに組み合わされた駆動機器が駆動する遠隔操作玩具は、すでに多くのものが知られている。コントローラには、組み合わされた駆動機器に対する制御情報が含まれており、その情報によって、例えば走行する駆動機器に対して、駆動機器の走行方向や走行速度などの走行に関する動作の調節が可能である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、これら従来の遠隔操作玩具においては、制御信号はコントローラから無音で、かつ不可視に送信されるため、操作に対するリアリティ感が乏しかった。また、対戦ゲームであっても、ゲームが無音のまま進行するため、場の盛り上がり欠缺していた。また、より臨場感を高めるためには駆動機器の種類によって異なることが望ましいが、駆動機器ごとに演出用の機器を用意することは設置場所や費用の問題がある。

【0004】

そこで、本発明は、ユーザが行った操作に基づいて、駆動機器の種類に応じた処理を1台で実現する汎用的な拡張ユニットを備えることによって、臨場感溢れ、ゲームの興趣を更に高めた遠隔操作玩具を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

以下、本発明について説明する。なお、本発明の理解を容易にするために添付図面の参照符号を括弧書きにて付記するが、それにより本発明が図示の形態に限定されるものではない。

【0006】

本発明の遠隔操作玩具(1)は、ユーザの操作に応じた動作指示を含む制御信号(4A、4B、4C、4D)を送信するコントローラ(2A、2B、2C、2D)と、その制御信号に基づいて駆動制御される駆動機器(3A、3B、3C、3D)と、前記制御信号を受信可能な拡張ユニット(5)と、を含み、前記拡張ユニットは、ユニット本体(6)と、そのユニット本体の外部に着脱自在に接続できる信号処理装置(7)と、を有し、前記ユニット本体には、前記制御信号を受信する信号受信部(11)と、受信した前記制御信号を前記信号処理装置へ出力する端子部(8a)と、前記信号処理装置から出力される指示信号に基づいた処理を行う処理実行部(12、13、14、18)と、が設けられ、前記信号処理装置には、前記端子部に接続される接続部(7a)と、前記接続部から入力される前記制御信号に含まれる前記動作指示の内容を判断し、その指示内容に応じ

た処理を決定する処理決定部（15）と、その決定された処理に基づいた前記指示信号を作成し、作成された前記指示信号を前記接続部へ出力する指示信号出力部（16）と、が設けられ、前記処理実行部は、前記端子部から入力された前記指示信号に基づいて前記決定された処理を行うことにより、上記の課題を解決する。

【0007】

本発明の遠隔操作玩具によれば、ユーザの操作に応じてコントローラから駆動機器へ送信された制御信号は、拡張ユニットでも受信され、駆動機器と同様に拡張ユニットにおいてもその制御信号に含まれる駆動機器への指示内容が解読され、その指示内容に基づいた処理が行われる。本発明では、特に、この拡張ユニットをユニット本体とこのユニット本体に着脱可能な信号処理装置とで構成し、ユニット本体では、制御信号の受信と、処理の実行のみを行わせ、信号処理装置にて駆動機器への指示内容を判断させ、その指示内容に応じた処理を決定させる。従って、駆動機器の種類が複数ある場合でも、操作する駆動機器へのコントローラからの指示内容を解読可能な信号処理装置をユニット本体に接続すれば、その駆動機器の種類に応じた処理を信号処理装置で決定し、ユニット本体で実行させることができる。すなわち、着脱可能な指示内容を解読するのは信号処理装置側であるから、ユーザは操作したい駆動機器の種類に応じて、その制御信号を解読可能な信号処理装置を接続すればよい。更に、信号処理装置が接続されるのはユニット本体の外部であるから、容易に信号処理装置を着脱できる。

【0008】

前記処理決定部は、前記指示内容に応じた音声に関する処理を決定し、前記信号出力部は前記指示信号に基づいて音声出力することであってもよい。これによって、ユーザの操作に対応する演出効果として音声は拡張ユニットから出力される。

【0009】

本発明の拡張ユニット（5）は、ユーザの操作に応じた動作指示を含む制御信号（4A、4B、4C、4D）を送信するコントローラ（2A、2B、2C、2D）と、その制御信号に基づいて駆動制御される駆動機器（3A、3B、3C、

3 D) とを含む遠隔操作玩具 (1) に備えられた前記制御信号を受信可能な拡張ユニットであって、前記拡張ユニットは、ユニット本体 (6) と、そのユニット本体の外部に着脱自在に接続できる信号処理装置 (7) と、を有し、前記ユニット本体には、前記制御信号を受信する信号受信部 (11) と、受信した前記制御信号を前記信号処理装置へ出力する端子部 (8a) と、前記信号処理装置から出力される指示信号に基づいた処理を行う処理実行部 (12、13、14、18) と、が設けられ、前記信号処理装置には、前記端子部に接続される接続部 (7a) と、前記接続部から入力される前記制御信号に含まれる前記動作指示の内容を判断し、その指示内容に応じた処理を決定する処理決定部 (15) と、その決定された処理に基づいた前記指示信号を作成し、作成された前記指示信号を前記接続部へ出力する指示信号出力部 (16) と、が設けられ、前記処理実行部は、前記端子部から入力された前記指示信号に基づいて前記決定された処理を行うこと、により上記課題を解決する。この拡張ユニットによって請求項 1 の遠隔操作玩具が実現できる。

【0010】

【発明の実施の形態】

図 1 は本発明の実施形態の一例を示す遠隔操作玩具 1 である。複数のコントローラ 2 A、2 B、2 C、2 D は駆動機器としての自動車モデル 3 A、3 B、3 C、3 D にそれぞれ 1 対 1 に組み合わされている。各コントローラ 2 A、2 B、2 C、2 D から、組み合わされた各自動車モデル 3 A、3 B、3 C、3 D へ向けて制御信号 4 A、4 B、4 C、4 D が送信される。拡張ユニット 5 は、この制御信号 4 A、4 B、4 C、4 D を受信可能な場所に配置される。以下、コントローラ 2 A ~ コントローラ 2 D を特に区別する必要がない場合はコントローラ 2 といい、自動車モデル 3 A ~ 自動車モデル 3 D を特に区別する必要がない場合は自動車モデル 3 といい、制御信号 4 A ~ 制御信号 4 D を特に区別する必要がない場合は制御信号 4 という。

【0011】

本実施形態では、コントローラ 2 から送信される制御信号 4 の送信手段として赤外線を利用する。自動車モデル 3 とその自動車モデル 3 に組み合わされたコン

コントローラ 2 は同一の ID 番号を有している。コントローラ 2 は自己の ID 番号を含ませた制御信号 4 を送信し、自動車モデル 3 は受信した制御信号 4 に自己の ID 番号と同一の ID 番号が含まれている場合に自己への制御信号 4 として判断する。従って、制御信号 4 には、組み合わされた自動車モデル 3 を識別するための ID 番号とユーザによる動作指示としての制御情報とが含まれる。また、混線を防ぐために、各コントローラ 2 は送信タイミングを互いに調整しあう。本実施形態においては、この ID 番号は 1 ～ 4 まで用意され、一度に最大 4 台の自動車モデル 3 を走行させることができるが、ID 番号の数はこれに限らない。

【0012】

拡張ユニット 5 は、ユニット本体 6 と信号処理装置としてのカード状の車体別カートリッジ 7 とで構成される。ユニット本体 6 には、車体別カートリッジ 7 が着脱自在なスロット 8 A、8 B、8 C、8 D が設けられている。以下、スロット 8 A ～ スロット 8 D を特に区別する必要がない場合はスロット 8 という。また、車体別カートリッジ 7 はスロット 8 へ差し込むことにより、ユニット本体 6 へ装着される。

【0013】

車体別カートリッジ 7 は、操作する各自動車モデル 3 につき 1 枚が対応する。

【0014】

各スロット 8 は上述した ID 番号にユニークに設定されている。例えば、ID 番号 1 にスロット 8 A が、ID 番号 2 にスロット 8 B が、ID 番号 3 にスロット 8 C が、ID 番号 4 にスロット 8 D がそれぞれ設定されている場合、自動車モデル 3 A に対応させる車体別カートリッジ 7 は、この自動車モデル 3 A の ID 番号が 4 であるときは、ID 番号 4 に設定されているスロット 8 D に、この車体別カートリッジ 7 を設置する。その他の自動車モデル 3 に対応する車体別カートリッジ 7 についても、同様にして、その対応する自動車モデル 3 の ID 番号と同じ ID 番号に設定されているスロット 8 に設置する。

【0015】

本実施形態においてスロット 8 は 4 箇所設けられているが、同時に遠隔操作可能な自動車モデル 3 の数に応じて変更してよい。また、各スロット 8 に対応する

I D 番号をユーザが設定できるように、各スロット 8 に対応する I D 番号設定スイッチをユニット本体 6 に設けてもよい。本実施形態では車体別カートリッジ 7 はカード型であり、スロット 8 はカードが差し込み可能な形状であるが、これらの形状は互いに着脱自在に接続可能であればこれに限らない。

【0 0 1 6】

次に、自動車モデル 3 への操作に対応する処理として音声出力される場合を例にして図 2 に示す機能ブロック図を用いて、ユニット本体 6 及び車体別カートリッジ 7 それぞれに設けられた各部について説明する。(a) はユニット本体 6 の機能ブロック図であり、(b) は車体別カートリッジ 7 の機能ブロック図である。

【0 0 1 7】

ユニット本体 6 には、(a) に示すように、直流交流を問わずユニット本体 6 及び車体別カートリッジ 7 への電気の供給する電源回路 1 0、コントローラ 2 からの制御信号 4 を受信する信号受信部として I R 受光部 1 1、車体別カートリッジを装着するためのスロット 8、及び処理実行部として各車体別カートリッジ 7 にて作成された出力用音声信号を合成するための音声 M I X 回路 1 2、合成された音声出力するためのアンプ回路 1 3 及びスピーカ 1 4 が備えられている。スロット 8 には、ユニット本体 6 に装着された車体別カートリッジ 7 と信号の入出力を行う端子部 8 a が設けられている。

【0 0 1 8】

車体別カートリッジ 7 には、(b) に示すように、端子部 8 a に接続される接続部 7 a、処理決定部としての制御部 1 5、及び指示信号出力部としての音声出力回路 1 6 が設けられている。なお、制御部 1 5 は C P U その他その動作に必要な R A M、R O M 等の各種周辺回路を備えたコンピュータとして構成される。

【0 0 1 9】

コントローラ 2 から送信された制御信号 4 が受信され、その制御信号 4 に基づいた音声出力されるまでの上述した各部の処理について説明する。I R 受光部 1 1 は制御信号 4 を受信すると、各スロット 8 へその制御信号 4 を送る。その制御信号 4 は、端子部 8 a から各スロット 8 に装着された車体別カートリッジ 7 の

接続部 7 a を経て制御部 15 へ送られる。

【0020】

制御部 15 では、対応する自動車モデル 3 への制御信号 4 であると判断した場合に、その制御信号 4 に含まれる制御情報が解読される。制御信号 4 に含まれる ID 番号が装着されているスロット 8 の ID 番号と一致した場合に、その制御信号 4 を対応する自動車モデル 3 への制御信号 4 であると判断する。また、制御情報を解読するとは、駆動機器と同様の方法で、ユーザの指示内容を判別することである。指示内容としては、例えば、自動車モデル 3 のように駆動機器が走行モデルの場合は、「加速」「減速」「カーブ」等がある。制御情報が解読されると、ユーザの指示内容に適応した音声を作成するための音声データ作成命令の信号を音声出力回路 16 へ出力する。音声出力回路 16 では、その音声データ作成命令に従って、出力用音声信号を作成し、接続部 7 a へ出力する。その出力用音声信号は、端子部 8 a を介して音声 MIX 回路 12 へ入力される。FM 音源、PCM 音源など音源は問わない。

【0021】

音声 MIX 回路 12 では、各端子部 8 a から送られて来る出力用音声信号が合成される。合成された出力用音声信号は、アンプ回路 13 で音声ボリューム 18 の調節を経た後、音声としてスピーカー 14 から出力される。

【0022】

車体別カートリッジ 7 の制御部 15 へユニット本体 6 から制御信号 4 が入力された後に制御部 15 にて行われる処理の流れは図 3 に示すフローチャートに従って説明する。

【0023】

まず、送られてきた制御信号 4 にその車体別カートリッジ 7 が装着されたスロット 8 の ID 番号が含まれているか否かが判断される（ステップ S20）。制御信号 4 にその車体別カートリッジ 7 が設置されたスロット 8 の ID 番号が含まれている場合に、その制御信号 4 を自己に対応付けられた自動車モデル 3 への制御信号 4 であると判断し、その制御信号 4 の制御内容を解読する（ステップ S21）。次に、その制御内容に基づく自動車モデル 3 の動作を判断し、その動作に適

応した音声データ作成命令を作成する（ステップS22）。その音声データ作成命令に従って出力用音声信号が作成され（ステップS23）、作成された出力用音声信号が接続部7aへ出力される。例えば、制御内容が「加速」である場合は、加速に適したエンジン音の変化やタイヤの軋む音等の出力用音声信号を作成し、ユニット本体6の音声MIX回路12へ出力する。その他制御部15で作成される音声データとして、車体が風を斬る音や観客の歓声等、またはクラッシュした時のクラッシュ音等がある。

【0024】

なお、ステップS20にて送られてきた制御信号4にその車体別カートリッジ7が設置されたスロット8のID番号が含まれていないと判断されたときは、その制御信号4を自己に対応する自動車モデル3への制御信号4ではないと判断して、その制御信号4についての処理を行わない。

【0025】

本発明は、上述した実施形態に限らず様々な形態にて実施可能である。例えば、車体別カートリッジ7にて行われる、自動車モデル3への動作指示に対応する処理として、聴覚的效果である音声出力の他、発光や所定の映像等の視覚的效果を演出してもよい。

【0026】

駆動機器3としては、自動車モデル3に限らず、戦車モデルや動物モデル等、コントローラ2によって駆動制御されるものであればよい。その際は、信号処理装置7の制御部15を、これら駆動機器3が制御される制御情報を解読できるように構成すればよい。出力される音声として、戦車モデルの場合はキャタピラ走行の音や射撃音や爆破音が考えられ、また、動物モデルでは各々に適した鳴き声や足音が考えられる。

【0027】

また、音声出力回路16を、自動車モデル3の性能別に用意してもよい。例えば排気量の異なる自動車モデル3はその排気量に応じた音声出力回路16を有していれば、同じ音声データ作成命令に対しても、その排気量に応じたエンジン音の出力用音声信号を作成するので、各自動車モデル3の性能に応じた効果音が出

力可能となる。

【0028】

また、動作に対応する効果を演出するのは、ユーザによる操作と同時でなくてもよい。例えば、その動作に対応した所定のデータを制御部15にて記憶しておき、その所定のデータに基づいて所定のタイミングで、所定の処理を行うための信号をユニット本体6へ出力してもよい。

【0029】

【発明の効果】 以上に説明したように、本発明によれば、ユーザが行った操作に基づいて、駆動機器の種類に応じた処理を1台で実現する汎用的な拡張ユニットを備えることによって、臨場感溢れ、ゲームの興趣を更に高めた遠隔操作玩具を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施形態の一例を示す図。

【図2】

(a)は拡張ユニットの機能ブロック図であり、(b)は車体別カートリッジの機能ブロック図。

【図3】

車体別カートリッジの制御部が行う処理の流れを示すフローチャート。

【符号の説明】

- | | |
|-----|-----------|
| 1 | 遠隔操作玩具 |
| 2 | コントローラ |
| 3 | 自動車モデル |
| 4 | 制御信号 |
| 5 | 拡張ユニット |
| 6 | ユニット本体 |
| 7 | 車体別カートリッジ |
| 7 a | 接続部 |
| 8 | スロット |

8 a

端子部

1 1

I R 受光部

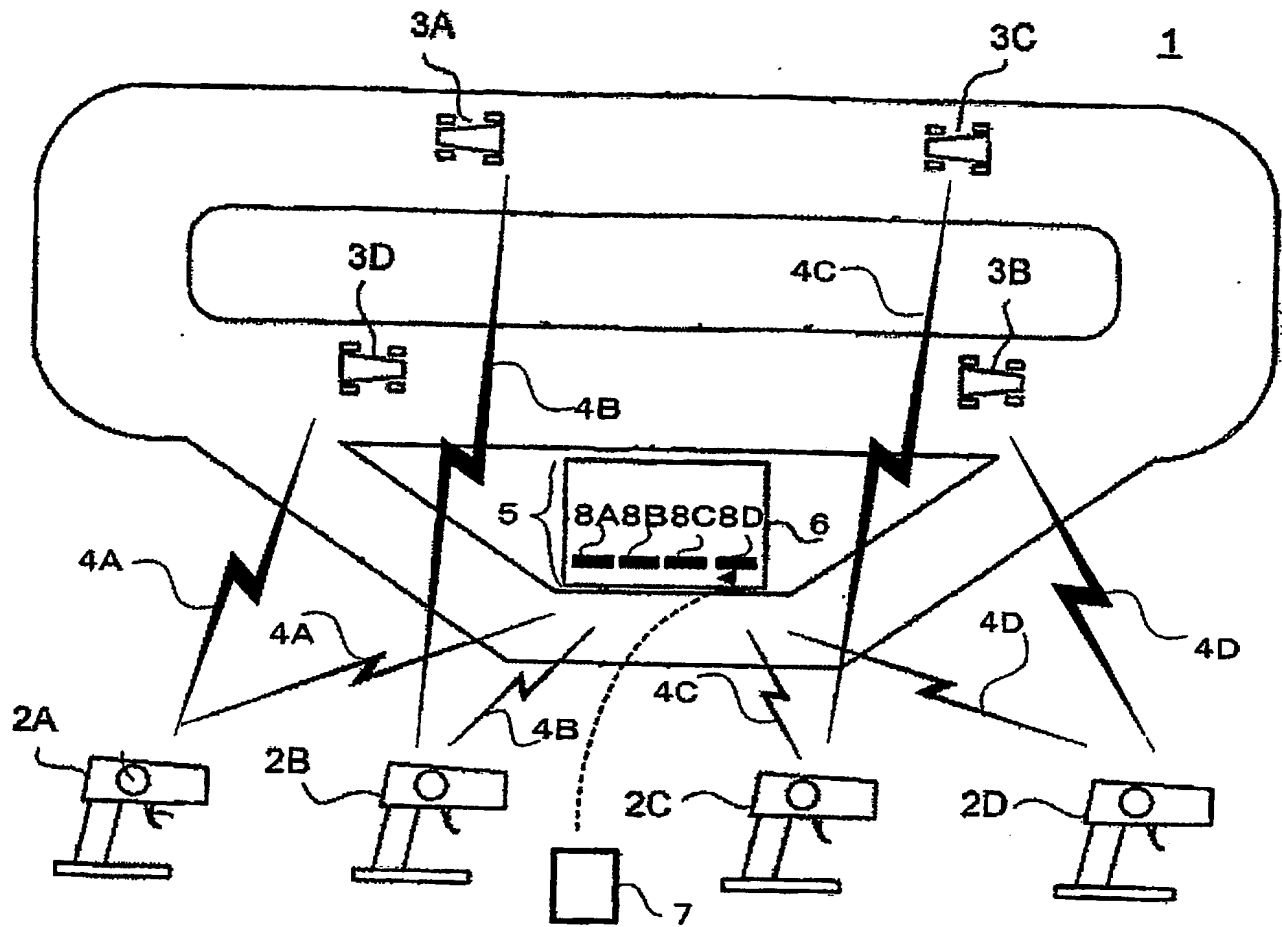
1 5

制御部

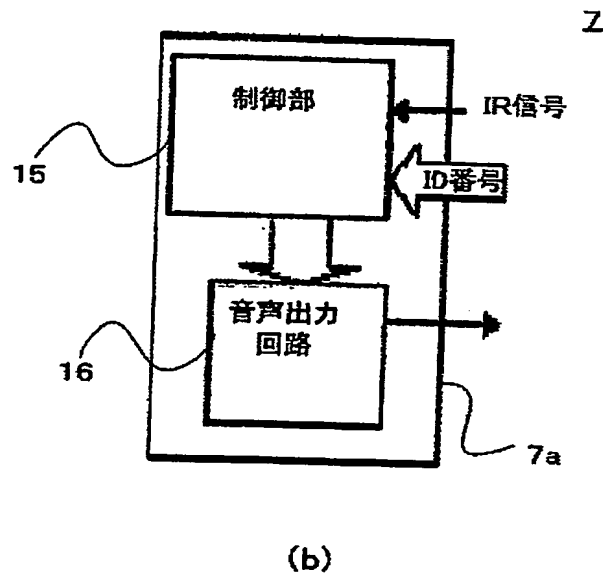
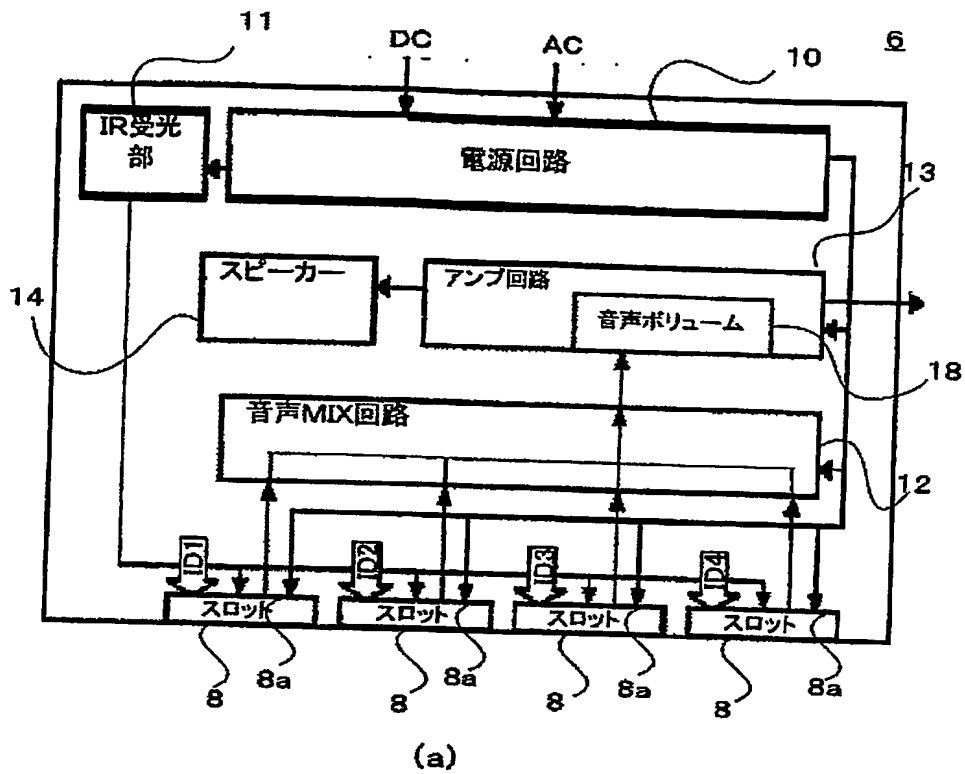
【書類名】

図面

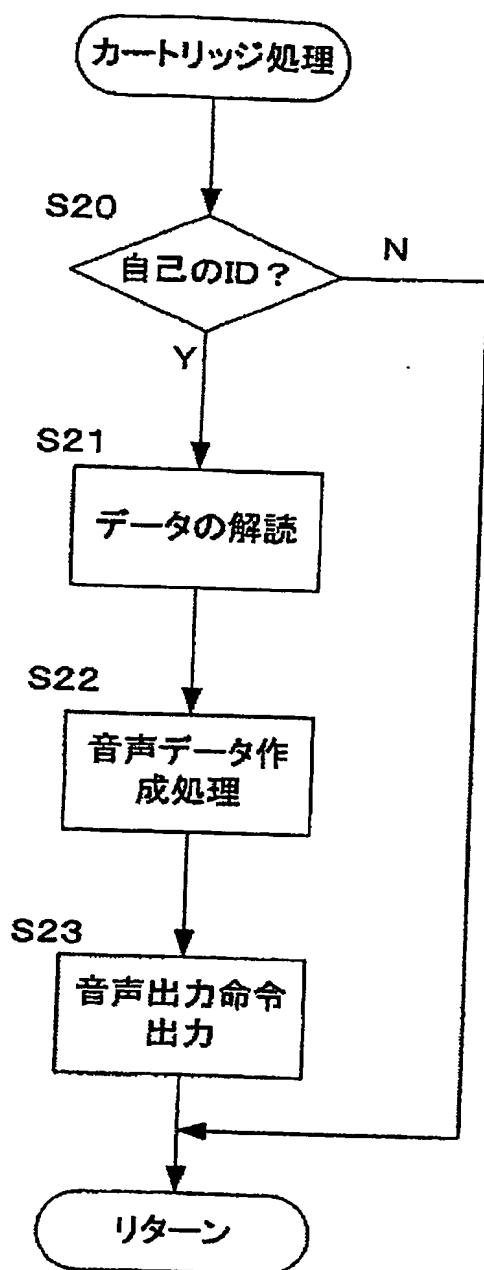
【図1】



【図 2】



【図 3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザが行った操作に基づいて、駆動機器の種類に応じた処理を1台で実現する汎用的な拡張ユニットを備えることによって、臨場感溢れ、ゲームの興趣を更に高めた遠隔操作玩具を提供する。

【解決手段】 ユーザによる動作指示を含む制御信号4を送信するコントローラ2と、その制御信号4に基づいて駆動制御される駆動機器3と、制御信号4を受信可能な拡張ユニット5とを含む遠隔操作玩具1であって、拡張ユニット5は、ユニット本体6とユニット本体に着脱自在に接続できる信号処理装置7とを有し、ユニット本体6では、受信した制御信号4を信号処理装置7へ出力し、信号処理装置7から出力される指示信号に基づいた処理を行い、信号処理装置7では、ユニット本体6から出力された制御信号4に含まれる動作指示の内容を判断し、その内容に応じた処理に基づいた指示信号をユニット本体6へ出力する。

【選択図】 図2

特願 2 0 0 3 - 0 4 5 1 3 2

ページ： 1/E

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 1 0 5 6 3 7]

1. 変更年月日

2 0 0 2 年 8 月 2 6 日

[変更理由]

住所変更

住 所

東京都千代田区丸の内 2 丁目 4 番 1 号

氏 名

コナミ株式会社